

学校推薦型選抜（きのくに教員希望枠）

【プレゼンテーションの試験方法】

- ・ 試験室には、ホワイトボード（幅 約 1200mm×高さ 約 900mm）、マーカー中字（黒・赤・青）、イレーザーがあります。これらが必要に応じて使うことができます。プレゼンテーション後に消す必要はありません。
- ・ 資料等を参照したり、ホワイトボードに何かを貼り付けたりすることはできません。
- ・ メモの持ち込みは認めません。
- ・ プレゼンテーションの時間は 5 分です。ホワイトボードに板書をする場合も、この時間内に行ってください。
- ・ プレゼンテーションが 5 分を超えて終了しない場合でも、時間の延長はありません。
- ・ プレゼンテーション終了後に、引き続いて 10 分間の個人面接を行います。

学校推薦型選抜（きのくに教員希望枠）

【プレゼンテーションのテーマ】

以下の文章に書かれた内容を想定した5分間のプレゼンテーションを行ってください。

面接員は、自身のリフレッシュと自分の子どもの学びを兼ねて、小学校6年生の子ども（1人）を連れて1泊2日の旅行に出かけたいと考えています。あなたがこれまでに訪れた場所、旅行先で食べたその地域の特産を使った料理、旅行先で参加したイベントなどを参考にして、旅行プラン（別紙「企画書」）を作成し、面接員に「ぜひ、そのプランで旅行したい!」と思わせるようなプレゼンテーションをしてください。その際、訪れる場所、食べる料理、参加するイベントのいずれか一つに焦点を絞る旅行でも構いません。また、旅行先では、面接員と子どもが別行動をとることも可能です。

出発地・出発日は自由に設定してください。行先は、日本国内・国外を含めてどこでも構いません。予算に上限はありません。面接員と子どもの「好み」や個性・特性も自由に設定してください。

旅行は、2024年4月1日から2025年3月31日までの間で設定してください。なお、面接員は任意に休暇を取ることができ、あなたが企画する旅行の期間が学期中の平日に当たる場合には、子どもが通う小学校は、その平日は振替休日のため授業はないものとします。

学校推薦型選抜（きのくに教員希望枠）

【別紙「企画書」について】

- ・ 別紙「企画書」は、面接委員（面接者）がプレゼンテーションを聞く時の参考資料にするものです。別紙自体は採点の対象ではありません。また、受験者が別紙をプレゼンテーション中に見ることはできません。
- ・ 別紙の企画書（様式）に、黒色インクを使い手書きで、設定項目各欄に記入してください。別紙に何かを貼り付けることはできません。
- ・ 黒色インクを使い手書きで書きこんだ別紙（正本）1部と、モノクロコピーした別紙（副本）1部の合計2部を、試験当日に持参してください。

学校推薦型選抜（きのくに教員希望枠）別紙

企画書（様式）

（受験番号） _____

<p>旅行のテーマ</p>	
<p>旅行期間</p>	<p>※ 2024年4月1日～2025年3月31日の期間内で1泊2日になるように設定してください。</p>
<p>出発地 （出発駅）</p>	<p>※ 帰着地（帰着駅）になります。自家用車等を利用の場合は「駅」の表記は不要です。</p>
<p>旅行先</p>	<p>※ 市区町村名。複数でも可。</p>
<p>旅程</p>	<p>※ 出発地から帰着地までの行程と、徒歩以外の移動手段を書いてください。</p>
<p>学び</p>	<p>※ 観察、イベントへの参加、体験など、簡潔に表記してください。</p>

学校推薦型選抜（地域【紀南】推薦枠）

【プレゼンテーションの試験方法】

- ・ 試験室には、ホワイトボード（幅 約 1200 mm×高さ 約 900mm）、マーカー中字（黒・赤・青）、イレーザーがあります。これらを必要に応じて使うことができます。プレゼンテーション後に消す必要はありません。
- ・ 資料等を参照したり、ホワイトボードに何かを貼り付けたりすることはできません。
- ・ メモの持ち込みは認めません。
- ・ プレゼンテーションの時間は5分です。ホワイトボードに板書をする場合も、この時間内に行ってください。
- ・ プレゼンテーションが5分を超えて終了しない場合でも、時間の延長はありません。
- ・ プレゼンテーション終了後に、引き続いて10分間の個人面接を行います。

【プレゼンテーションのテーマ】

以下の状況を想定してプレゼンテーションしてください。

「あなたの高校と新しく姉妹校提携したモンゴル国の高校の生徒に向けて、交流体験活動の企画を提案すること。」

（条件）

- ・ 高校生同士が交流することを前提とする。
- ・ 紀南らしさが味わえる体験活動を含むこと。
- ・ 相手校の生徒は日本語を学習しているという前提で、日本語でプレゼンテーションを行うこと。
- ・ 面接官をモンゴル国の高校生と想定してプレゼンテーションすること。（ただし面接官は受け答えしない）
- ・ 上記以外に、条件として示されていない部分については、自由に設定してよい。